「令和８年度８市連携スタディミーティング企画運営業務委託」に関するプロポーザルに係る提案書評価基準

１　評価事項

下表の評価項目及び配点により評価を行う。
採点が同点の場合は、評価項目のうち、「提案内容」の評価点の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定する。

２　評価方法

(1) 評価委員１人あたり131点満点とし、下記評価項目について評価を行い、合計得点の高い者を特定する。
(2) 「業務実施体制等」及び「提案内容」のいずれかの評価項目で、 各委員が１つでも「１点」と採点した者は選定しない。
(3) ワーク・ライフ・バランスに関する取組、障害者雇用に関する取組及び健康経営に関する取組は、下表の「評価」に記載した項目について１つ満たすごとに１点を加算する

評価項目	評価の着目点	評価					倍率	配点
		優れている	＞＞	普通	＞＞	劣っている		
業務実施体制等	統括責任者は、本業務に活かすことのできる実績を有し、業務を履行するために十分な体制を組んでいるか	5点	4点	3点	2点	1点	2	10
	ファシリテーターの経歴は、議論に対する助言等を行うための十分な専門性があるか	5点	4点	3点	2点	1点	1	5
提案内容	①提案内容は、業務説明資料に記載された趣旨・目的を踏まえたものになっているか	5点	4点	3点	2点	1点	3	15
	②適切なカリキュラム及びタイムスケジュールとなっているか	5点	4点	3点	2点	1点	2	10
	③2040年頃の社会状況や行政課題を理解し、必要な前提知識が備わっているか（提案内容について適切な裏付け・根拠が示されているか）	5点	4点	3点	2点	1点	3	15
	④参加者の広域連携の意識醸成につながるような、効果的な取組内容・手法となっているか	5点	4点	3点	2点	1点	2	10
	⑤参加者がプロセスを外れることなく検討を行うための工夫がなされているか	5点	4点	3点	2点	1点	2	10
	⑥参加者が時間内で十分に議論し、政策提案をまとめるための進捗管理の工夫がなされているか	5点	4点	3点	2点	1点	2	10
	⑦特定の参加者の発言や思考に寄らず、各参加者から自由な発想を引き出し、活発に議論するための工夫がなされているか	5点	4点	3点	2点	1点	2	10
	⑧ファシリテーターも含めた従事者全員が業務の趣旨や委託者の意図等を理解し、共通認識を持って業務を履行するための工夫がなされているか	5点	4点	3点	2点	1点	3	15
	⑨提案会場はグループワークに適しているか	5点	4点	3点	2点	1点	1	5
	⑩提案講師は目的に適した人選となっているか	5点	4点	3点	2点	1点	2	10
ワークライフバランス・障害者雇用・健康経営に関する取組	ワーク・ライフ・バランスに関する取組	□次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算）					1	1
		□女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算）					1	1
		□次世代育成支援対策推進法による認定の取得（くるみんマーク）、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得、又は、よこはまグッドバランス企業認定の取得					1	1
		□青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得					1	1
	障害者雇用に関する取組	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%を達成している（従業員40.0人以上）、又は障害者を１人以上雇用している（従業員40.0人未満）					1	1
	健康経営に関する取組	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人、中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証のAAAクラスもしくはAAクラスの認証の取得					1	1
評点の合計（満点）								131